

H 2 6 年度民間生薬検定初級

受験番号 _____

氏名 _____

1. 次の生薬の基原植物名をカタカナで () 内に書きなさい。

- | | |
|--|---|
| 艾葉 (<input type="text" value="ヨモギ"/>) | 半夏 (<input type="text" value="カラスビシャク"/>) |
| 野薊 (<input type="text" value="ノアザミ"/>) | 蒲公英 (<input type="text" value="タンポポ"/>) |
| 十薬 (<input type="text" value="ドクダミ"/>) | 母子草 (<input type="text" value="ハハコグサ"/>) |

2. キク科の特徴で正しいものには○を、誤りには×を () 内に記しなさい。

- (○) 基原植物の特徴は双子葉、合弁花、多年草である。
- (×) キク科の花は大きな花が一つである。
- (○) キク科の頭花の構造は筒(管)状花と舌状花からなる。
- (○) 花は種子を作って子孫を残す働きがあるので、花は沢山ついている方がよい。

3. ヨモギについて正しいものには○を、誤りには×を () 内に記しなさい。

- (×) アブラナ科である。
- (×) 花は初秋に茎の上部が複総状花序となり舌状花のみの小型の頭花をつける。
- (○) 葉および枝先、葉裏の毛を薬用部分として用いる。
- (○) 薬効は体を温め、止血の効果がある。
- (○) 外用としては葉裏の毛によるもぐさを用いる。

4. 次の植物の説明で正しいものには○を、誤りには×を () 内に記しなさい。

- (×) ゲンノショウコの薬用部分は葉で、花の色は東日本と西日本で異なる。
- (×) クズの薬用部分は周皮を除いた根、花、葉で、生薬名を葛根と言う。
- (○) ツユクサの花は数日咲いている。青花弁を搾った汁で青花紙を作り友禅染の下絵に使う。
- (×) アカマツ、クロマツそれぞれ雌松、雄松というが、それは樹皮の色に由来する。どちらにも松茸が育つ可能性がある。

5. 関連する生薬名と基原植物名とを線で結びなさい。

【生薬名】	【基原植物名】
葉服子・	・ツユクサ
鴨跖草・	・ナズナ
薺菜・	・アンズ
杏仁・	・ダイコン

6. 次の中で咳止めに使える植物に○を () 内に記しなさい。

- | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|
| () ツユクサ | () ハコベ | () タラノキ | (○) フキ |
| (○) アカマツ | (○) ダイコン | () ゲンノショウコ | |

7. 私の名前を推理し、用語欄より選び()内に答えなさい。

①私は日本一有名な民間薬草と自負している。

生の葉をもむと独特な臭いを出す事で漁腥草とも呼ばれる。(**ドクダミ**)

②私は農家にとっては嫌われものの雑草である。

薬用部分はある種の薬として使うが、生食すると舌、喉、口腔内がしびれ、ヒリヒリと針で刺されたようになる。服用には注意が必要である。(**カラスビシャク**)

③私は多年草で、葉は何枚も根生し、長い柄をもつスプーン型である。

種子は人や動物によって運ばれて、(**オオバコ**) の道をつくる。

種子を薬用とし車前子と呼ぶ。

④私は合弁花類の一年草で、夏の朝の風物詩である。朝早く花が咲き、昼にはしぼむ。

開花前日の夜、雄しべが伸び始め、早朝までに受粉する。(**アサガオ**)

⑤私は雄雌異株の多年草で雄花の花被はあまり開かず、雄しべは8個あり花被より飛び出す。雌花は開いた花被片の中に楕円形の大きな子房と3個の花柱があり柱頭は細裂した雌しべをもつ。

蜜腺をもつ虫媒花。竹スカンポとも呼ばれている。(**イタドリ**)

用語欄：イタドリ・ヒルガオ・タンポポ・カラスビシャク・アサガオ・
ドクダミ・オオバコ・ゲンノショウコ

8. 植物の特徴を説明している次の文章に該当する植物名を、下記から選んで記号を()に記入しなさい。

①春の七草の1つ。白～淡紅色の4弁の十字架状の花をつける。食中毒時の腹痛に種子を砕いて服用。(**ア**)

②黄色の十字架状の花を咲かせる。春の七草の1つ。急性乳腺炎痛、しもやけに煎じて使用。(**イ**)

③根生葉はロゼットで冬を越し、春に十字架状の白い4枚の花弁をつける。果実は三味線のバチに似た形で利水、止血、明白を目的とする。(**ウ**)

④落葉低木で若芽は山菜として食用にする。根皮、樹皮を糖尿病に使用。(**エ**)

(ア) ダイコン (イ) カブ (ウ) ナズナ (エ) タラノキ
(オ) セリ (カ) アカマツ (キ) ツユクサ (ク) クロマツ

9. ヤブガラシはブドウ科の植物である。

次の記述で正しいものの記号を○で囲みなさい。

a 生薬名をウレンボという。

b ヤブガラシは有毒である。

c 葉の搾り汁は虫刺されに用いる。

10. ヒナタイノコズチはヒユ科の植物である。この仲間の植物にはケイトウや千日紅などがある。その根は漢方薬として用いられ、日本薬局方にも記載されている。ではその生薬名は何でしょう。正しいものを○で囲みなさい。

馬脚 鶏頭 **牛膝** 狗肉 牛黄

11. 次の文章の（ ）に用語欄より最も適するものを選んで記入しなさい。

①ヨシは（ **イネ** ）科の植物で、（ **水湿** ）地帯に群生し、

地下茎は太く長い匍匐茎である。

葉は披針形で（ **二列互生** ）につく。

花穂は暗紫色の長さ 20～50 cmの（ **円錐花序** ）である。

薬用部分の採取の時期は（ **晩秋** ）である。

採取後、水洗いした後に（ **日干し** ）にする。

用語欄： 根茎・茎・夏・晩秋・日干し・乾燥・ユリ・イネ・総状花序・サトイモ・二列互生・円錐花序・春・水湿・陰干し・全草

②ジャノヒゲは（ **ユリ** ）科植物の常緑多年草である。

根茎は太く、根茎から長い（ **葡萄茎** ）を出して繁殖する。

根茎からたくさんひげ根が伸び、根の先端近くに部分的に紡錘形の肥大した部分である（ **塊根** ）があり、これが薬用部分である。

滋養強壯、（ **去痰** ）、（ **鎮咳** ）、抗炎症作用、糖尿病、花粉症などに使う。

用語欄： 匍匐茎・利尿・ユリ・イネ・果実・サトイモ・塊茎・去痰・便秘・鎮咳・珠芽・吐き気・塊根

12. 生薬について述べている次の文章の内、誤っているものすべての番号を

○で囲みなさい。

1. 有毒成分を含むものもあるので、注意して用いなければなりません。

②. 植物や動物の一部または全体を用い、石などの鉱物を用いることはありません。

③. 生のまま用いるのを原則としています。

④. 民間薬と全く同じものです。

5. 薬にすることを目的としています。

13. 私の判断は正しいのでしょうか、正しいと思う人は○を、誤りと思う人は×を（ ）内に記しなさい。

①私は今朝から頻尿、残尿感、排尿痛が始まった。膀胱炎らしい、チガヤの根茎を飲もうと思う。（ **○** ）

②私の祖母は 90 才、ほとんど寝たきり状態で、数日間便通がなく苦しんでいる。アサガオの種子を服用させようと思う。（ **×** ）

③私は女子高生です。最近ニキビで悩んでいます。便通も良いほうではない。ドクダミとハトムギを煎じて飲んでみようと思う。（ **○** ）